

令和3年11月17日

箱崎まちづくり協議会だより



←「はこまち」のロゴです



自然豊かで、魅力あるまち「はこざき」

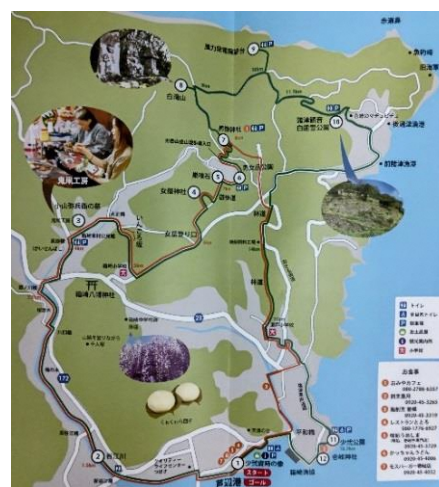
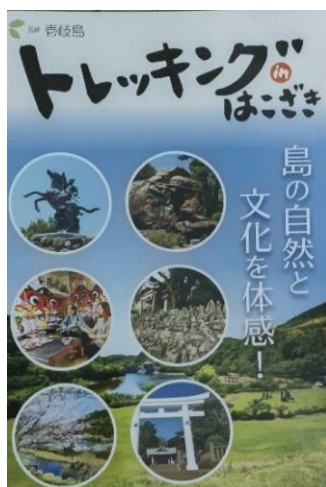
— 2事業にご協力ありがとうございました

1. 「トレッキング in はこざき」のプレオープンイベントを開催

男岳山をはじめとする、箱崎にある多くの宝の自然を幅広く活かしたいと考トレッキング（散策）コースを、昨年「地域づくり部会」（平尾太部会長）を中心に設定してきました。マップ入りのパンフレットを作成し、コース上には看板も整備しました。

来春には本格的にオープンする予定ですが、事前に小学生からお年寄りの方々の約100人でプレオープン行事を10月17日に行いました。

パンフレットは、芦辺港ターミナル観光案内所やまちづくり協議会事務所で配布中です。主なコースは次の通りです。



配布中のパンフレット

芦辺港出発～谷江川～小山弥兵衛～箱小～女岳山～美食い石～男岳山～白滝山～風力発電～諸津観音～石垣群(マチュピチュ)～消防11分団倉庫～瀬戸小～恵比寿～少式公園～吉岐神社～芦辺港、全約18キロ（短縮コースもあります）

体力や体調、個人の都合に応じたコース設定も計画中です。箱崎地場産のオリジナル饅頭「くわくわらだご」なども作成し、男嶽神社で休憩中に振る舞われました。



小学生による出発挨拶



男嶽神社で休憩



木漏れ日を浴びる山道

看板を目印に、みなさんもトレッキングに挑戦されてはいかがでしょうか！
ご意見を随時、受け付けております。ご遠慮なく事務局までお寄せください

2. 災害に備え避難訓練をしました

昨年度は、箱崎地域一斉の避難訓練を実施しました。今年は、より実践的で、いざというときの災害を身近に感じて頂けるように、公民館に避難する方法で訓練を実施しました。11月7日に4触（江角、本村、釘ノ尾、諸津）で避難訓練を行い、来年度に、今年実施しなかった3触で避難訓練をしたいと考えております。

訓練を通じて、公民館内の「自主防災組織」を中心とした避難手順を確認しました。また、ワークショップ（話し合い）を通じて、防災意識の向上と組織力の強化が図られたものと考えております。ご参加された皆様におかれましては、休日のご多忙中にも関わらずご協力頂き大変ありがとうございました。

① 主な訓練内容



避難所受付（江角）



公民館内でワークショップ（江角）



配られた非常食と水



公民館内でワークショップ（本村）

② 防災マップを作ります

今回の訓練を踏まえまして、把握した課題や問題点を整理し、防災マップを作るなどして目に見える形で地域防災体制を整備します。いざというときに、公民館や自主防災組織で共有して活用して頂ければと思います。

箱崎まちづくり協議会では今後も、避難訓練を重ね防災意識の向上を図りたいと考えています。また、非常食については取り寄せもしますので、気軽に事務局にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】箱崎まちづくり協議会 事務局長（集落支援員） 江川常博
（電話）0920-40-0169 （携帯）090-6770-1383
事務所：箱崎地区公民館（箱崎出張所）2F （広報担当：植村圭司）